

**平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会要項**

- 1 主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)全日本スキー連盟 青森県
青森県教育委員会 大鰐町 大鰐町教育委員会
- 2 共 催 読売新聞社
- 3 後 援 文部科学省 (公財)日本体育協会 日本放送協会 (公財)青森県体育協会
大鰐町体育協会
- 4 主 管 (公財)全国高等学校体育連盟スキー専門部 青森県高等学校体育連盟
(一財)青森県スキー連盟
- 5 協 力 陸上自衛隊
- 6 協 賛 株式会社ジェイティビー
- 7 期 日 平成28年2月4日(木)～2月8日(月)
(1)開会式 2月4日(木)
(2)競 技 2月5日(金)～2月8日(月)
(3)閉会式 2月8日(月)
- 8 会 場 (1)開会式 青森県武道館
(2)競 技 アルペン 大鰐国際チャンピオンコース
クロスカントリー 青森あじゃらクロスカントリーコース
スペシャルジャンプ 滝ノ沢シャンツェ
ノルディックコンバインド 滝ノ沢シャンツェ
青森あじゃらクロスカントリーコース
(3)閉会式 大鰐町総合福祉センター
- 9 種 目

男 子	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジャイアントスラローム ・ スラローム ・ クロスカントリー10km(クラシカル) ・ クロスカントリー10km(フリー) ・ スペシャルジャンプ(HS:100m) ・ ノルディックコンバインド ・ リレー(10km×4人 1・2走クラシカル 3・4走フリー)
女 子	<ul style="list-style-type: none"> ・ ジャイアントスラローム ・ スラローム ・ クロスカントリー5km(クラシカル) ・ クロスカントリー5km(フリー) ・ スペシャルジャンプ(HS:100m)公開競技 ・ リレー(5km×3人 1走クラシカル 2・3走フリー)

10 日 程

月 日	時 刻	競 技 内 容	会 場
2月3日 (水)	12:00	ジャンプ種目TCM	大鰐町総合福祉センター
2月4日 (木)	10:00	ジャンプ種目公式練習及び予備ラウンド	滝ノ沢シヤンツエ
	14:00	開 会 式	弘前市「青森県武道館」
	16:00	クロスカントリー種目TCM アルペン種目TCM	弘前市「青森県武道館」
2月5日 (金)	9:30	男子ジャイアントスラローム	大鰐国際チャンピオンコース
	10:00	女子クロスカントリー 5km (フリー)	青森あじらクロスカントリーコース
	10:00	スペシャルジャンプ (女子公開競技に引き続き男子競技)	滝ノ沢シヤンツエ
	SJ競技終了後	ノルディックコンバインドジャンプ公式練習	
	13:00	男子クロスカントリー 10km (フリー)	青森あじらクロスカントリーコース
	17:00	アルペン種目TCM	大鰐町総合福祉センター
2月6日 (土)	9:30	女子ジャイアントスラローム	大鰐国際チャンピオンコース
	10:00	女子クロスカントリー 5km (クラシカル)	青森あじらクロスカントリーコース
	10:00	ノルディックコンバインドジャンプ	滝ノ沢シヤンツエ
	13:30	ノルディックコンバインドクロスカントリー10km (フリー)	青森あじらクロスカントリーコース
	17:00	アルペン種目TCM	大鰐町総合福祉センター
2月7日 (日)	9:30	男子スラローム	大鰐国際チャンピオンコース
	10:00	男子クロスカントリー 10km (クラシカル)	青森あじらクロスカントリーコース
	17:00	アルペン種目TCM	大鰐町総合福祉センター
2月8日 (月)	9:00	女子スラローム	大鰐国際チャンピオンコース
	9:30	女子リレー (5km×3人)	青森あじらクロスカントリーコース
	11:00	男子リレー (10km×4人)	
	15:30	閉 会 式	大鰐町総合福祉センター

11 競技規則

(公財)全日本スキー連盟競技規則最新版に準拠した(公財)全国高等学校体育連盟スキー専門部規程によるほか、本大会要項による。

12 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

13 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、(公財)全日本スキー連盟に会員登録と競技者登録(SAJデータバンク登録者一覧に記載された者)を完了し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得た者に限る。
- (3) 年齢は、1996年(平成8年)4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (4) チーム編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

- (6) 転校後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
但し、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
- ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定にしたがい大会参加を認める。
- イ. 上記(3)のただし書きについて、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技 3 回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育基本法第 72 条、115 条、124 条及び 134 条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア. 本連盟の活動の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ. 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ. 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ. 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア. 大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会参加申し合せ事項等にしたがうとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ. 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ. 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

14 出場制限

- (1) 1 校からの出場選手について、アルペン及びクロスカントリー種目は、1 種目男女とも 3 名以内とし、補欠は両種目とも 1 名とする。ジャンプ種目（スペシャルジャンプ、ノルディックコンバインド）は、制限を加えず、補欠は存在しない。但し、いずれの場合も都道府県予選通過者に限る。リレーは 1 チームとする。（男子は 6 名連記、女子は 5 名連記）また、出場選手は 1 人 2 種目以内とする。但し、リレーはこの限りではない。
- (2) 平成 27 年度都道府県種目別出場人員枠を別表 1 のとおりに制限する。
- (3) 予選会の開催が不可能な都道府県は、当該高等学校体育連盟スキー専門部長及び各都道府県高等学校体育連盟会長の推薦によって出場することができる。
- (4) (公財)全日本スキー連盟推薦による海外派遣等のため、各都道府県予選会に出場できなかった者は、所定の手続きの上、その都道府県の枠外で本大会に出場できる（海外特枠選手）。但し、この場合は、補欠選手との交替はできない。
- (5) 開催都道府県は、各種目 3 名、リレー 1 チームの増を認める。

- (6) 補欠選手は、各都道府県の予選会において、その都道府県の出場枠内順位であって各校出場枠外にあった場合、その種目該当校に1名の補欠選手を認める。補欠選手を設けた場合は、補欠選手の数だけ予選会の順位を繰り上げてエントリーすることができる。(各都道府県の出場枠に、補欠選手は含まない。)
- (7) 出場選手のランキングは、各都道府県予選会の順位とする。但し、補欠選手及び1校出場枠を超える選手があった場合は、繰り上げランキングとする。
- (8) 補欠選手と正選手の交替は、当該種目実施前日の16時までに大会実施本部において受付け、組織委員会の判断において決定する。交替が認められた選手は、アルペン種目においてはチームキャプテンミーティング(最終日を除く)で連絡するとともに、クロスカントリー種目の当該校には電話又はFAXで連絡する。併せて、大会ホームページ及び公式掲示板で告知する。
- (9) 外国人留学生の参加については、男女とも1校1名までとする。

15 抽 選

- (1) ノルディック種目は、あらかじめ仮出発番号を定めるものとし、各都道府県の出場制限数によって各グループの仮出発番号の抽選を行う。
- (2) ①海外派遣等の選手を海外特枠選手として出場させている学校で、1校4名以上の出場となった場合、学校対抗得点対象選手3名を指定して申し込むこと。申し込み後の変更は認めない。
②ジャンプ種目(スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド)において、1校4名以上の出場となった場合、学校対抗得点対象選手3名を指定して申し込むこと。申し込み後の変更は認めない。
- (3) 抽選は、平成28年1月22日(金)午前9時から大会事務局において行う。抽選責任者は、(公財)全国高等学校体育連盟スキー専門部とし、参加チーム代表者は希望によって立ち会うことができる。なお、抽選については、(公財)全国高等学校体育連盟スキー専門部細則による。
- (4) 抽選方法は次のとおりとする。
 - ①アルペン種目は6グループに、ノルディック種目(リレーは除く)は4グループに区分する。
 - ②ノルディック種目のグループ分けは、出場枠に応じてランキング1から順に第4グループから割り振る。以下、第3・第2・第1グループまで均等に分ける。
 - ③アルペン種目においては、前年度入賞者と第1グループ内のSAJポイント上位を含めた15名を特別グループとする。
 - ④各グループ別人数については、別表2により区分する。
 - ⑤(公財)全日本スキー連盟推薦による海外特別枠選手の区分は、アルペン種目は第1グループ、ノルディック種目については第4グループの後に位置し、それが複数の場合は抽選でスタート番号を決める。
- (5) 出発順は次のとおりとする。
 - ① クロスカントリー種目(リレーは除く)は、第3、第4、第2、第1のグループ順を原則とする。
 - ② ジャンプ種目は、第1、第2、第3、第4のグループ順を原則とする。
 - ③ ノルディックコンバインド10kmはグンダーセン方式とする。
 - ④ アルペンは男女とも各グループ内でポイント順とし、第1グループ内の特別グループ選手(15名)及び各グループ内のノーポイントの選手においては、抽選により出発順を定める。
- (6) 補欠選手との入れ替え
正選手と補欠選手の入替えは、スタート番号を変えずに正選手のスタート番号にて補欠選手をスタートさせる。

16 採点方法

(1) 入賞得点は次のとおりとする。(女子ジャンプ公開競技は点数計算に入らない。)

順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
得点	11	9	8	7	6	5	4	3	2	1

- (2) 個人入賞で同順位の場合は、次位を空席とし該当する得点を合計し、同順位者数で割った点数を得点とする。
- (3) 総合優勝は総合最高得点校であり、同点の場合は各種目の上位入賞者数(3位まで)により決定する。なお、それでも決定しない場合は、リレー競技の順位により決定する。
- (4) 2位以下の順位決定は得点順とするが、同点の場合は同順位とし、次位を空席とする。
- (5) 要項15抽選(2)に示す選手の出場で、1校4名以上の出場となった場合の得点対象はあらかじめ指定した3名のみとし、対象外者の得点は次位者に与える。

17 表彰

(1) 総合の部

- ①優勝校には、男女とも(公財)全国高等学校体育連盟会長杯及び文部科学大臣杯を授与する。
(持ち回りとする)
- ②賞状は、男女とも1位から6位まで授与する。
- ③優勝校には、男女ともNHK杯及び読売新聞社杯を授与する。
- ④表彰は閉会式において行う。

(2) 種目別の部

- ①男女とも1位から10位まで賞状を授与する。
- ②男女とも各種目3位まで(公財)全日本スキー連盟制定のメダルを授与する。
- ③表彰は各競技終了後、各会場で行う。
- ④女子スペシャルジャンプ公開競技種目は、(公財)全国高体連スキー専門部で6位まで表彰する。

18 参加申込

※個人情報の取り扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。

(1) 申込書類

- ア. 大会参加申込通知書 (様式1)
- イ. 都道府県選手団役員編成表 (様式2)
※選手団役員の編成は、団長・副団長・総監督・総務・種目別監督各1名とする。
- ウ. 都道府県別リレー参加申込書 (様式3R)
- エ. 種目別参加申込書 (様式3N・3A)
- オ. 学校別出場認知書【男女別とする】(様式4)
※各学校の監督・マネージャーはそれぞれ3名以内とする。
また、競技者登録番号の記入のないものは受付けない。
- カ. 都道府県選手団 宿泊申込書 (様式5)
- キ. 学校別 宿泊申込書 (様式6)
- ク. 都道府県役員 宿泊申込書 (様式7)
- ケ. 視察申請及び宿泊申込書【視察員を派遣する都道府県のみ】 (様式8)
- コ. 公式記録

(2)申込方法

- ①各都道府県及び各参加校の申込責任者は、上記(1)の申込書類を作成し郵送すること。
なお、大会要項及び申込用紙は、各都道府県高等学校体育連盟事務局へ送付し、大会実行委員会ホームページにも掲載する。
- ②各参加校は、上記(1)の学校別出場認知書(様式4)及び学校別宿泊申込書(様式6)の書類を作成し各都道府県申込責任者へ提出すること。
- ③各都道府県申込責任者は、上記(1)の書類(様式1～8)に各都道府県大会公式記録1部を添付し、一括して郵送にて申込みこと。
また、同時に参加申込データ(様式4を除く)すべてを、下記(3)に示す大会事務局メールアドレスに送信すること。その際、「第65回大鰐IH大会申込-〇〇都道府県」と件名に記載すること。
- ④参加料・プログラム代金の送金は「銀行振込」とし、必ず「電信扱い」でおこなうこと。なお、金融機関で発行した振込金受領書のコピーを必ず申込書類に同封するか、第2回全国委員会に出席する時に持参すること。
- ⑤申込書類の送付は「簡易書留速達」とし、封筒には「大会申込書在中」と朱書きすること。
- ⑥申込書類発送と同時にFAXまたは電子メールで発送済みの通知をすること。
- ⑦電話またはFAXによる申込みは、一切受付けない。
- ⑧申込期限に遅れたもの、申込書類に不備があるものは受付けない。
- ⑨申込後の選手(補欠を含む)の変更は認めない。

(3)申込先

〒038-0211
青森県南津軽郡大鰐町大字大鰐字前田51-8(大鰐町中央公民館内)
平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会青森県実行委員会事務局
TEL 0172-48-3201
FAX 0172-48-3215
E-mail 2016ski.owani.ih@gmail.com
HPアドレス <http://www.65owani-ih.com/>

(4)申込期限

申込書類一式：平成28年1月20日(水)正午必着

(5)参加料（選手のみ）及びプログラム代金

個人：1種目 4,000円 リレー：男子1チーム8,000円、女子1チーム6,000円

プログラム：1部 1,000円 参加校に男女各1部を無料配布する。その他は実費で販売する。

【※参加申込と同時に納入すること。】

金融機関名	アメリギンコウ オウニシテン 青森銀行 大鱈支店
店番号	402
普通口座	3015207
口座名義	ダイロクジ ユウゴカセノコウコウトウカ ッコウスキータイイアメリケンジ ッコウインカイ 第65回全国高等学校スキー大会青森県実行委員会 ジムキョクチャウ キダセン仔 事務局長 木田 専一

19 宿 泊

(1)宿泊の申込みについては、必ず大会実行委員会事務局を経由することとし、別紙所定の用紙に記入のうえ、申込期限厳守で申込みこと。

(2)詳細については、宿泊要項を参照のこと。

20 傷害処置

出場選手が競技中に傷害を受けた場合は、主催者が応急処置を行い医療機関まで輸送する。以後は各学校で処置するものとする。

21 注意事項

(1)アルペン種目及びジャンプ種目に出場する選手は、クラッシュヘルメットを着用すること。

(2)参加選手はあらかじめ傷害保険（独立行政法人 日本スポーツ振興センターを含む）に加入していること。

(3)出場選手は、必ず引率責任者によって引率され、引率責任者は、すべての行動に対して責任を負うものとする。

(4)大会実施本部は、大鱈町中央公民館内に開設する。

都道府県選手団代表者は、大会実施本部にて受付を済ませること。なお、受け付け期間及び時間は、平成28年2月1日（月）からとする。（9：00～18：00）

22 実行委員会事務局及び大会実施本部

〒038-0211
青森県南津軽郡大鱈町大字大鱈字前田51-8（大鱈町中央公民館内）
平成27年度全国高等学校総合体育大会
第65回全国高等学校スキー大会青森県実行委員会事務局
TEL 0172-48-3201
FAX 0172-48-3215
E-mail 2016ski.owani.ih@gmail.com
HP アドレス http://www.65owani-ih.com/